

## 教育活動

### 基本以外

やる気 元気 笑顔  
みんなでつくる 軽部小学校

- ☆確かな個の育成
- ・基礎基本の定着と主体的・対話的で深い学びの充実
- ・身に付けた力の汎用的な活用
- ・「なりたい」自分に向けて努力する力

- ☆互いのよさを伸ばし合う学校づくり
- ・よりよい「関わり」の中で思考力・判断力・表現力の育成
- ・主体的・協働的な学びの充実
- ・「違い」を認め合い共に生活していく力の育成

### 達成された姿(目指す子ども像)

確かな「学び」をつくる子  
豊かな「学校生活」をつくる子  
「柔軟性」と「寛容さ」をもつ子

<学力の向上と学びに向かう力>  
<規範意識と自己肯定感・誇り>  
<温かくしなやかな良質な人間関係づくり>

## 学校教育目標

# 自主自立, 豊かな心でたくましく

### 確かな「学び」

- ・学習における軽部スタンダードの作成
- ・岡山型スタンダードをベースにした全員参加の授業
- ・学びを深化する協働学習の充実
- ・道徳の授業を基幹とし特活と連動する道徳教育の充実
- ・特別支援教育の充実
- ・特別な支援を要する児童への支援体制 授業のUD化
- ・学びを確実に振り返りと活用
- ・赤坂中ブロックの研究成果を生かした学習活動づくり
- ・基礎体力づくりの推進
- ・地域の教育資源(人・もの・こと・技)の活用
- ・家庭学習・自主学習の工夫
- ・図書館の有効な活用
- ・児童の学習を支える学習環境づくり

### 豊かな「学校生活」

- ・TPOを意識した気持ちのよいあいさつ
- ・朝の会、帰りの会の工夫
- ・学活(1)話し合い活動で合意形成の経験を蓄積する。
- ・学活(2)(3)でよりよい自己決定能力の育成
- ・委員会活動、児童会活動での内容の見直しと充溢
- ・安全教育の充実(生活安全。交通安全・災害安全)による危険予知能力の向上
- ・防災教育の単元化(4年)
- ・危機管理体制の充実(環境・いじめ防止等)
- ・正しく名を呼ぶことから始まる仲間づくりの工夫
- ・学校行事等を中心に、学校でしか味わえない感動体験づくり

### 「柔軟性」と「寛容さ」

- ・協力の大切さを体験的に学ばせる仲間班活動
- ・目標に向かって挑戦する意欲づくり
- ・少々の失敗ではへこたれないあきらめない心づくり
- ・当たり前前を当たり前前にできる力の定着
- ・異なる集団との積極的な交流活動の実施
- ・積極的に他から学ぼうとする空気づくり
- ・ピアサポートの積極的な導入
- ・とっさのことにも慌てない対応力
- ・リーダー体験を通して、よりよい集団を作る力の育成

## 教職員の進む方向

学んでよかった軽部小学校(児童)

行かせてよかった軽部小学校(保護者)

勤めてよかった軽部小学校(教職員)

あつてよかった軽部小学校(地域)

- ◎児童
  - ・楽しく学び遊べる、安心できる学校づくり
  - ・「分かる喜び」「達成感・満足感」「存在感」を感じることで学校づくり
- ◎保護者
  - ・子どものがんばりや成長が実感できる学校づくり
  - ・保護者の思いを受け止め、真摯に応える学校づくり
- ◎教職員
  - ・自己の能力や特性を十二分に発揮できる「充実感」のある学校づくり
  - ・互いを思いやり、「一体感」が感じられる同僚性豊かな学校づくり
- ◎地域
  - ・地域と共に子どもを育て、地域の活力となる学校づくり
  - ・地域の伝統・文化を大切にする心の拠り所となる学校づくり



## よりよい人間関係を築き、自ら豊かな学校生活をつくる子どもの育成

日課表		
時刻	活動	備考
8:05 ~ 8:20	軽部っ子タイム	月:児童朝会
8:20 ~ 8:30	朝の会	
8:30 ~ 9:15	1校時	
9:20 ~ 10:05	2校時	
10:35 ~ 11:20	3校時	
11:25 ~ 12:10	4校時	
12:10 ~ 12:50	給食	
12:50 ~ 13:18	昼休み	
13:18 ~ 13:40	そうじ	火:ロング昼休み
13:40 ~ 14:25	5校時	
14:25 ~ 14:35	帰りの会	
14:35 ~ 15:20	6校時	水:なし 金:クラブ・委員会等
15:40	最終下校	水:14:40

## 地域と連携して

- 外部による学校評価の実施
- 軽部分館と連携・協力した行事(体育祭・ボランティア活動など)
- 地域と連携して発表する「軽部フェスタ」
- こども110番設置協力
- ファイナリー・レイクサイドなど

## 学校をサポートくださる方々

- 赤磐市教育委員会
- 軽部小学校 PTA
- 学校評議員会(年3回)
- 軽部分館
- 民生児童委員
- 更生保護女性部



## 本校の子どもたち

### 学級別児童数 (令和元年.5.1)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男	6	4	5	2	6	5	28
女	7	4	4	5	5	6	31
計	13	8	9	7	11	11	59

### 年度別児童数の推移 (令和元年.5.1)

年度	H30	R元	R2	R3	R4
人数	51	59	57	52	48

### 地区別児童数 (令和元年.5.1)

地区名	西軽部	東軽部	今井	北佐古田	南佐古田	多賀	出屋	合計
世帯数	19	9	1	3	3	5	2	42
児童数	30	12	1	3	3	7	3	59



## 本校の特色

### 開かれた学校づくり

- 「軽部フェスタ」「軽部ふれあい体育祭」など、保護・地域の方々も参加する形で実施することにより、児童の郷土愛を育てるとともに、教科学習や総合的な学習の一つの発表の場として位置づける。
- 赤磐市内の施設・設備・産業や人材(赤坂ファイナリー・赤坂レイクサイド CC・地域在住のゲストティーチャーなど)を積極的に授業に取り入れ、地域に密着した学校づくりに取り組む。

### こ小中連携・交流活動の推進

- こども園、小学校、中学校へなめらかな接続ができるように、赤坂中学校区の各校・園との連携を進める。特に、赤坂ひまわりこども園との交流活動を模索し、意味ある交流活動を行う。
- 連合修学旅行や連合海事研修、連合関谷研修、交流学習等による赤坂中学校区の3小学校間の交流を通して、人と人との関わりにおいて必要な力の育成を図る。

### 思いやり

- 特別活動や全校活動において、縦割り活動を推進することにより、異学年間の思いやりを育てるようにする。